

国際ロータリー第 2840 地区 [群馬] 2024-2025 年度 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries

2024.7

Vol.1

Rotary 



会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう
Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!

2024～2025年度の国際ロータリー
RI会長 テーマとロゴ



2024～2025年度の第2840地区
地区ガバナー スローガンとロゴ



「会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう」

“Let’s be a center of Rotary, connect the world and take action!”



CONTENTS

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

- 2 ガバナー月信の発刊にあたり
 - プロフィール
- 3 ガバナープロフィール
- 4 RI会長プロフィール
- 5 ガバナーエレクトプロフィール
- 6 ガバナーノミニープロフィール
- メッセージ
- 7 ガバナーメッセージ「母子と健康」
- 8 森 末廣ガバナー・保坂充勇直前ガバナー エールの交換
- 各種報告
- 9 2024ロータリー国際大会 in SINGAPORE 参加報告
- 12 保坂年度「青少年交換委員会」
- 14 森ガバナーエレクト年度「地区研修・協議会」
各分科会報告
- 31 クラブ寄稿 ポールハリスの月桂樹を囲んでの清掃奉仕活動
- お知らせ
- 32 「卓話・研修・出前サービス」実施のご案内
- 35 「地区大会」のお知らせ
- 37 地区チャリティゴルフ大会開催のご案内
- 39 ガバナー公式訪問要領・ガバナー公式訪問日程表
- 43 2024-2025年度 地区主要行事予定表
- 45 2024-2025年度 周年行事・IM開催予定
- 46 コーディネーターNEWS
- 49 出席報告・My Rotary登録率
- 51 新会員紹介
- 52 新会員入会実績報告（5月末日現在）
- 53 ガバナーより一言
- 54 ガバナー事務所よりお願い



ガバナー月信の発刊にあたり

国際ロータリー第2840地区
2024-2025年度
ガバナー 森 末廣

ロータリー会員の皆様、今年度国際ロータリー第2840地区のガバナーを務めさせていただきます森 末廣（桐生ロータリークラブ）です。一年間よろしくお願いたします。

今年度は、ようやくコロナウイルス感染症が終息し、コロナ前のクラブ活動に戻り、活発な活動により、各クラブがより活性化が図れればと願っております。

今年度、RI会長ステファニーA.アーチック氏は、「ロータリーのマジック」とテーマに掲げられました。

この意味するところ私の解釈ですが、奉仕活動、クラブ活動を通じて一人では出来ない事も同じ目的を持った人が集まることで、その活動を快くできて、やり終えた時に達成感が得られ、そして参加した人との違和感のない自然な交流ができ、大きな精神的満足が得られる。「最善のサービスをすれば、結果として最大の利益が得られる」「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」ことだと思えます。

そしてRI会長のイニシアチブは

1. 最優先課題は会員増強を図る行動計画を推進すること。
3 years rolling target/plan（3年間の目標と計画）
2. ロータリーのマジック～クラブでの体験を魅力的なものにする。
ロータリーの行動計画 ロータリーの強さを維持するため
3. 積極的な平和を通じて分断された世界を癒すこと。
4つのテストの重要性 ピースポール（平和の塔）プロジェクトの推進
4. 継続性
前任者や後任者と協力すること。クラブが取り組んで来たことやクラブに根付いていることに目を向けること

そして、アーチック氏は、云います。「ロータリーのマジック」は呪文を唱えるだけで世界に平和をもたらしたりするわけではありません。「それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに皆さんはマジックを生み出すのです。」

皆さんもロータリーの変革のために今までとは違った行動をしましょう。その為には、健康管理をしっかり行わなければなりません。会員の皆様もメンタルヘルスや体調に十分留意していただき一年間お付き合いいただければ幸いです。

なお、当月信も皆様方に少しでも興味を持って見ていただけるよう情報発信していきたいと思えますので、一年間宜しくお願いたします。



ガバナープロフィール



国際ロータリー第2840地区
2024-2025年度ガバナー
桐生ロータリークラブ

森 末廣

Suehiro Mori

略 歴

生年月日 1958年 7月 6日
住 所 群馬県桐生市
職 業 株式会社森エンジニアリング 代表取締役
開発技術株式会社 相談役
mEホールディングス株式会社 代表取締役
学 歴 長崎県立佐世保工業高等学校 卒業
攻玉社短期大学 卒業
公 職 2011～2021年 桐生測量設計業協同組合理事長
2017～ 一般社団法人桐生倶楽部理事
2019～ 桐生商工会議所常議員
2023～ 公益社団法人桐生法人会理事

ロータリー歴

【クラブ】 1999年10月4日 桐生ロータリークラブ入会
2007～2008年度 桐生ロータリークラブ幹事
2020～2021年度 桐生ロータリークラブ会長
【地 区】 2011～2012年度 地区米山記念奨学委員会委員
2012～2013年度 地区副幹事（足田ガバナー年度）
2017～2018年度 地区国際奉仕委員会委員長
2022～2023年度 ガバナーノミネー
2023～2024年度 ガバナーエレクト、地区三役員連絡会議副議長、
地区戦略計画委員会副委員長、会員組織強化委員会副委員長

ロータリー財団

マルチプルポール・ハリス・フェロー、メジャードナー

米山記念奨学会

第2回米山功労者



RI会長プロフィール



2024-2025年度会長
McMurrayロータリークラブ
米国ペンシルバニア州

ステファニー A. アーチック

Stephanie A. Urchick

McMurrayロータリークラブ（米国ペンシルバニア州）所属。2024-25年度RI会長。RI理事、ロータリー財団管理委員、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI会長代理など、RIで数多くの役職を歴任。また、3回の規定審議会代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日（NID）の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用のX線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。

現在は、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コソボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結ぶよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテイメント業界における職歴を有し、ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から賞や表彰を受けている。



ガバナーエレクトプロフィール



国際ロータリー第2840地区
2024-2025年度
高崎北ロータリークラブ

たけなか たかし
竹中 隆
Takashi Takenaka

略 歴

生年月日 1961年12月24日
所属クラブ 高崎北ロータリークラブ
住 所 群馬県高崎市
職 業 株式会社 竹中組 代表取締役社長
学 歴 早稲田大学 政治経済学部 卒業
公 職 2014年～群馬経済同友会 幹事
2014年～一般社団法人 群馬ニュービジネス協議会 理事
2019年～一般社団法人 高崎法人会 監事
2021年～一般社団法人 群馬県経営者協会 常任評議員

ロータリー歴

【クラブ】 1996年7月3日 高崎北ロータリークラブ入会
2012-2013年度 高崎北ロータリークラブ幹事
2017-2018年度 高崎北ロータリークラブ会長
《地 区》 2004-2005年度 社会奉仕・環境保全委員会 委員
2010-2011年度 IT委員会 委員
2011-2012年度 地区副幹事（安藤ガバナー年度）
2019-2020年度 国際大会推進委員会 副委員長
2020-2021年度 国際大会推進委員会 委員長
2021-2022年度 公共イメージ委員会 委員長
2022-2023年度 国際大会推進委員会 委員長
2023-2024年度 ガバナーノミニー、地区戦略計画委員会委員
地区三役連絡会議議員

ロータリー財団

マルチプルポール・ハリス・フェロー（4回）



ガバナーノミニープロフィール



国際ロータリー第2840地区
2024-2025年度
安中ロータリークラブ

みよし けんせい
三好 建正
Kensei Miyoshi

略 歴

生年月日 1970年12月1日
住 所 群馬県安中市
職 業 美と建築・三好設計事務所 設計士

ロータリー歴

【クラブ】 2014年1月28日 安中ロータリークラブ入会
2016-2017年度 安中ロータリークラブ幹事
2019-2020年度 安中ロータリークラブ会長
《地 区》 2020-2023年度 地区青少年交換委員会委員
2023-2024年度 ガバナーノミニー・デジグネート、第6分区ガバナー補佐、
審議会立法案検討委員会委員
会員組織強化委員会委員

ロータリー財団

マルチプルポール・ハリス・フェロー（1回）

米山記念奨学会

米山功労者



ガバナーメッセージ「母子と健康」

国際ロータリー第2840地区
2024-2025年度
ガバナー 森 末廣

7月の特別月間は「母子の健康」です。(昨年から7月になりました)

毎年、5歳未満で命を落とす子どもは世界で推定590万人と言われております。その原因は栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如などどれも予防が可能なものばかりです。

遠方の病院しかなく陣痛がはじまりおびえている妊婦、保育器が7台しかなく命をつなぎとめることの出来ない病院施設等どれも支援が必要なケースであります。

ブラジル・リベイラーの病院でも、多くの妊婦が同じような困難に直面しております。設備が不足すると、すでに危険な状態にある新生児をほかの病院に搬送しなければなりません。この影響はサンパウロ州の高い乳幼児死亡率に表れております。

「ここに2つの現実があります。私立病院の費用を払える人と、払えない人です。払えない人は、24もの町をカバーしている州立病院まで長時間を往復しなければなりません。」とRegistroロータリークラブ(ブラジル)のプロジェクトを主導したリナ・シミズさんは話します。

そこで、Registroロータリークラブは、岐阜県中津川の2つのロータリークラブとパートナーになり、グローバル補助金プロジェクトを実施し、ロータリアンは172,500ドル(約1,900万円)を集め、新生児の集中治療室に保育器5台を追加。これにより、それまでの倍近い新生児の受け入れができるようになりました。2013年には新生児129名、プロジェクト完了後も毎年、新生児約220名の命を救っています。

また、換気装置5台、ビリルビン測定装置1台、ベビーベッド3台、血圧・心拍モニター5台、新生児黄疸光線治療器1台も設置したほか、住民を対象に出産ケアのワークショップの推進にも貢献しました。この活動は、医療サービスや出産前ケア・母乳の重要性についてあまり知らなかった遠隔地の妊婦にとって大きな支えとなりました。

「母子と健康」というのはRIの6重要分野の1つですが疫病との闘い、水と衛生、教育の支援、地域経済の成長、平和の推進の5分野で積極的な活動が成果として結実すると乳幼児・新生児死亡率の改善、妊産婦死亡率などの改善につながる総合評価の指標ともいえます。

これを踏まえてロータリーでは、教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなどあらゆる方法で母子の健康の推進をしております。また、女性を対象にHIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っております。

その成果として私たちは、地域社会が自力で母子の健康を守っていけるよう研修と持続可能な母子の健康の促進が可能となります。

活動例の一つとして母子の死亡率の最も高いハイチでは、出産ケアの移動クリニックとして医療機器を搭載したジープを寄贈することにより診療成果を上げています。

また、インドにおける可動式がん検診による支援、自宅出産を安全に行うためロータリー会員が300万ドルを投入してプロジェクトを開始しました。そして、当初の目標を500人上回る1,500人の治療を行うことができました。

日本で現実に起きている問題や改善が望まれる国や地域の実情を知り各ロータリークラブや個人として「母子と健康」の何を対象にどのように活動するかを考えていくことが求められると思われ

ます。



森 末廣ガバナー・保坂充勇直前ガバナー エールの交換

保坂充勇直前ガバナーへ

ガバナー 森 末廣

コロナ禍の3年間、ガバナーノミニー、ガバナーエレクト、そしてガバナーとして健康に留意しながら、ご活躍いただき大変ご苦勞様でした。

ゴードンR・マッキナリーRI会長は、メッセージの中で今この時代において重要な社会的テーマである、「メンタルヘルスの重視」も必要と述べておられます。

それを踏まえて保坂ガバナーは、地区スローガンを「自らの心を解放し、明るく学んで楽しく奉仕」を掲げられました。

また、2024-25年度地区研修・協議会の挨拶文においても、私の地区方針やスローガンを良くご理解いただき表現されており、感激いたしました。

さて、保坂年度におかれましては、コロナ禍からようやく終息し始めてコロナ前の地区行事に戻りつつあった一年だったと思います。

振り返りますと

10月の地区リーダーシップセミナーでの基調講演「働く人のメンタルヘルス」

1月のDEIフォーラム

そして2月のロータリーデーでの講演「みんな参加型の循環型社会」ということで映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー」で使用した車「デロリアン」を展示するなど印象的で活発なセミナーが数多くあり、敬服いたしました。

また、関代表地区幹事をはじめ、ガバナースタッフ皆様のご活躍は拝見していて素晴らしいものがありました。今後、地区運営に大きなパワーとなると確信しております。今後とも2840地区のためにご指導・ご鞭撻・ご協力よろしくをお願いいたします。

森 末廣ガバナーに向けて

直前ガバナー 保坂充勇

当地区のガバナーは専門職業人が7代続きましたが、森ガバナーは、久し振りに一般企業人出身となります。森ガバナーの本社は桐生にございますが、日本全国に13の支店や営業所を有しており、各地からの様々な情報に触れる機会も多いと思いますので、今までとは異なる視点から当地区を俯瞰していただけるものと期待しております。

コロナ禍が去り、インターアクトや青少年交換も本格的に動き出します。また、ロータリー財団のグローバル補助金を利用した奨学生支援や海外での奉仕事業も実施される年度となってまいりました。

また国際ロータリーから、各クラブに対して実現可能な「Three-year Rolling Goals (3年間の目標)」を、地区には「Three-years Rolling Regional Plans (3年間の地域計画)」を設定することが強く奨励されています。当地区においては3年間の地域計画はありますが、各々のクラブの戦略計画は、行動計画はあるものの目標が曖昧だったり、計画はあるものの実際には活用されていないクラブもあります。

そして、佐藤直前RI理事は、クラブの3年間の目標をボトムアップ方式で作成してほしいと述べています。

このように海外への事業活動が本格化し、ボトムアップ方式での3年間の目標作りに向けて、森ガバナーの掲げられた「会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう」という地区スローガンが生きてくると思います。

誰でもそうだと思いますが、特にロータリアンは、計画作りから参加してもらわないと中々活動に参加してくれない傾向を有していると思いますので、とても大切なことだと感じます。

そして、ステファニーA.アーチックRI会長のテーマ「ロータリーのマジック」を生かして、大いにご活躍され、1年間ご健勝にてお過ごしなされんことを祈念申し上げます。





2024ロータリー国際大会 in SINGAPORE 参加報告

2023-2024年度

地区副幹事 西田俊太郎（沼田RC）

2024年5月24日 国際大会推進委員会が用意してくれたツアー参加のメンバー11名（保坂G、横山PG、田中PG夫妻、森GE夫妻、地区スタッフ5名）は現地到着チェックイン後にはまずは夕食。開放的なシンガポール川沿いのポートキーの海鮮中華で楽しく飲んで食べたのはよかったのですが、チェックをしたら1人25,000円!! 最初だからと値段も気にせず注文してしまった蟹が2杯で9万円と、いきなり円安の洗礼を受けたのでした。



二日目は観光ツアーで、聞いていたよりもがっかりもしなかった「マーライオン」や歴史的な名所、博物館などの見学の後、地元のクラフトビールレストランで他の地区のロータリーの方々と交流しながら食事。とてもおいしいビールでしたが、ピッチャーのお代わりに何度もしたのはうちのテーブルだけだったような……。



食事の後はマリーナベイサンズで翌日の大会の登録と「友愛の家」で大会限定ロータリーグッズなどを購入し、夜は有名な五つ星ホテルでそれぞれ現地入りした総勢34名の2840地区ロータリーメンバーが集まり「2840ガバナーズナイト」を行いました。隣の会場では大阪RCが200人規模で行っていましたが、こちらも負けずと大いに盛り上がりました。遠い異国の地でこれだけ多くのメンバーやご家族に集まっていただき感激いたしました。本当にありがとうございました。

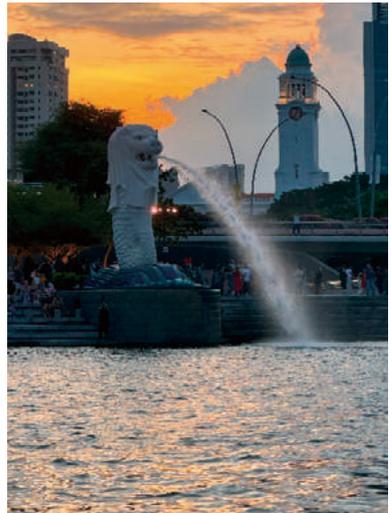


三日目は日本人朝食会から始まり、いよいよメインイベントの世界大会です。早めに会場入りしたおかげで指定席のすぐ後ろ当たりの良い場所を確保、すぐ隣はフランスのロータリーが集まっていて国旗を掲げて大盛り上がり、日本もどこかに集まっていないかと思いましたがその様子はありません。すぐ前の席にフランスの中に混ざって日本人らしき女性がいるので関地区幹事が声をかけてみたらなんと、新潟出身でフランスのガバナーをやっている方でした。龍や獅子舞などのアトラクション、マッキナリーRI会長、アーチック会長エレクトの挨拶なども印象的でしたが、各国の国旗が入場するシーンで日本の国旗が振られた時は大きな声援を上げてしまい、つくづく自分は日本人なのだと実感いたしました。私にとって初めての国際大会は貴重な経験満載でした。





国際大会終了後はそれぞれ国際交流や観光を思いきり楽しんだようです。ちなみに沼田RCはメンバー15人でクラブナイトと称して行ったナイトサファリと食事の現地ツアーや友好クラブのフィリピンサーキットマカティーRCやネパールパタンRCとの交流食事会、最後の夜は田中・森両ご夫妻と一緒にナイトクルーズやまたまた9貫で1万越え!!のお寿司などを楽しんで無事帰路に就いたのでした。



昨年5月に登録が開始以降、ツアーの策定、地区ナイトの計画を進めてきていただいた小森谷委員長をはじめ国際大会推進委員の皆さん、本当にお疲れ様でした。



保坂年度 青少年交換委員会

第5回青少年交換委員会

日 時／2024年4月29日（月・祝） 10：00～12：00

会 場／ガバナー事務所

出席者／保坂充勇ガバナー、森 末廣ガバナーエレクト、吉井宏文委員長、樋口哲雄副委員長、
岸 慈音副委員長、櫻井正晴委員、戸部聖之副幹事

報告者／地区副幹事 戸部聖之（沼田RC）

まず初めに、交換派遣学生の受け入れが滞っており、長期交換の2名がテキサスとの受付期間のトラブルで受け入れを拒否された経緯の説明がなされました。

続いて、今後どのような方向で別の受け入れ先を調整し、準備して行くか、国際的なネットワークの利用や、派遣学生の時期をずらす提案、単独派遣（ONEWAY）の活用など、現状を踏まえた中で委員会としての今後の取り組みについて議論されました。その後、次年度の派遣計画についての話し合いが行われ、



特にアメリカとの交換プログラムの可能性について検討されました。また、ビザ申請のプロセスと必要書類の準備について詳細、書類の整理と提出の重要性についても話し合いが行われました。

第6回青少年交換委員会

日 時／2024年5月17日（金） 14：00～16：00

会 場／ガバナー事務所

出席者／保坂充勇ガバナー、森 末廣ガバナーエレクト、吉井宏文委員長、樋口哲雄副委員長、
岸 慈音副委員長、石原慎二委員、櫻井正晴委員、原 精一委員、

南雲達也副幹事、戸部聖之副幹事

報告者／地区副幹事 南雲達也（沼田RC）

まず初めに岸副委員長から、森ガバナーエレクト、櫻井委員3名で参加した第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会山形会議（5月11日（土）12日（日））の報告がありました。山形会議では、長期2名の受入先未決定の状況を説明し保坂ガバナーの人脈で紹介のあった方など、たくさんの方から情報収集を行ってきた旨が説明された後、受入先未決定者に対して新しい受け入れ先をどう決めて行くかが細かく話し合われ、委員会内で方向性を共有しました。続いて、受入先の決まっている3名の派遣学生と受け入れをする学生の現状について各担当者から報告がありました。

その後、壮行会の実施について、日時（6月23日（日））と参加者、内容などの確認が行われました。続いて、2025-2026年度の派遣候補生の募集についての確認が行われ、募集開始日や各クラブへの送付資料の確認、ホームページへの掲載などが話し合われました。また、全体を通し、今年度の反省点を共有し次年度以降に生かしていくことが確認されました。

第7回青少年交換委員会

日 時／2024年6月4日（火） 14：30～16：00

会 場／ガバナー事務所

出席者／保坂充勇ガバナー、森 未廣ガバナーエレクト、吉井宏文委員長、樋口哲雄副委員長、
岸 慈音副委員長、石原慎二委員、櫻井正晴委員、原 精一委員、南雲達也副幹事

報告者／地区副幹事 南雲達也（沼田RC）

まず、受入先未決定者の状況について委員長より説明がなされました。1名の受入先が決定し、学校側、ホストクラブへの早急に説明、受入先との正式な合意を行うことが確認されました。またもう一人の受入先未決定者に対して、再度、新しい受け入れ先をどう決めて行くか、希望する受入先の変更を視野に入れ、今後の流れについて細かく議論されるとともに、各クラブへ現在の状況説明であることが話し合われました。また、受入先の決まっている3名の派遣学生と受け入れをする学生の現状について各担当者から報告があり、保険への加入や、来日する日程、渡航する日程などが委員会内で共有されました。



その後、6月23日（日）に行われる壮行会の詳細について委員長が説明し、タイムスケジュール、役割分担、備品等の確認がなされました。続いて、ホストクラブ、ホストファミリーのオリエンテーションと長期学生の壮行会の開催について話し合いが行われ、7月28日（日）に開催が決定しました。

尚、次年度にむけて、青少年委員長会議（東京）への参加確認、各学校への挨拶まわりの担当が決まるとともに、派遣学生のエントリーの仕方について各クラブの共通認識が必要なこと、他地区合同旅行への参加、ビザ申請の代行などについても議論が行われました。



森ガバナーエレクト年度 地区研修・協議会

日 時／2024年5月19日（日）10：00～17：10

会 場／美喜仁桐生文化会館（桐生市民文化会館） 桐生市商工会議所会館

ホストクラブ／桐生西ロータリークラブ

コ・ホストクラブ／桐生南ロータリークラブ

報告者／地区副幹事 山形 剛（桐生西RC）

プログラム

1. 登録・受付
2. 開会挨拶・点鐘・国歌、ロータリーソング斉唱
3. ガバナー挨拶 役員紹介 ガバナーエレクト挨拶
4. 本日の目的について
5. ガバナーエレクト方針発表
6. 決議【決議1】地区組織について
【決議2】地区予算について
【決議3】2024年決議審議会上程決議案について
7. 採決
8. 昼食
9. 地区委員会報告
10. ガバナーノミニー・デジグネート紹介／ガバナーノミニー・デジグネート挨拶
11. 諸事お知らせ
12. 休憩・移動
13. 分科会（7分科会7会場）【第1～第3分科会】会員増強・戦略計画・研修計画・DEI促進
【第4分科会】公共イメージ・ICT促進
【第5分科会】職業・国際・地域社会奉仕 国際大会 青少年奉仕
【第6分科会】ロータリー財団 【第7分科会】米山記念奨学
14. 休憩・移動
15. 各分科会の発表
16. 講評
17. 地区大会実行委員長挨拶
18. 閉会挨拶
19. 点鐘
20. 諸事お知らせ
21. 移動
22. 懇親会

国際ロータリー第2840地区2024-2025年度（森年度）の地区研修・協議会が、2024年5月19日に美喜仁桐生文化会館にて開催されました。

2024-2025年度ステファニー・A・アーチックRI会長により「THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック」というRI会長テーマが掲げられました。そしてこれを受け、森年度の地区スロー

ガンは「会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう」となりました。これらについて、出席された各クラブにおけるクラブリーダーの皆様には理解を深めていただき、一年間のクラブ活動計画を作成するための礎となる大切な1日としていただけたと存じます。

そして昼食をはさんで、会場を移しての午後の分科会は、久々の7分科会となり、各会場ではこれまでも増して活発な意見交換が行われました。それは、本会場に戻って、各分科会の代表が行った発表からも強い熱意を感じる事ができ、森年度における活動の指針を共有することができたことが強く感じられました。

その後、場所を商工会議所会館ケービックホールに移して懇親会が開催され、参加された方々との親睦を深めることができました。

この地区研修・協議会の開催にあたり周到な準備と運営にあたられた、向田地区研修・協議会実行委員長をはじめ桐生西RC並びに桐生南RCの皆様には心から感謝申し上げます。



保坂充勇 G



地区ラーニングファシリテーター 本田博己PG



森末廣GE



三好建正GND



研修会場内の様子



研修会場内の様子



森末廣GEによる方針発表



地区大会のご案内



懇親会



懇親会



地区研修・協議会

第1分科会 会員増強/戦略計画・研修計画/DEI推進

リーダー／田中久夫パストガバナー（高崎RC）

アドバイザー／福田一良パストガバナー（前橋西RC）・竹中 隆ガバナーノミニー（高崎北RC）

サブリーダー／関口俊介RLI推進委員長（高崎RC）

出席者／ガバナー補佐、地区戦略計画委員会、会員組織強化委員会、DEI推進委員会、
クラブ会長、会員増強委員会、クラブラーニングファシリテーター、戦略計画委員会、
研修委員会

報告者／地区副幹事 須永博之・飯塚荘一（桐生RC）

田中久夫パストガバナーより「今日は議題を会員増強に絞って進めてほしい。この第1分科会が中心とならないと今年度の会員増強の数値目標の達成は難しい」との提案がなされ、また、全体を3つに分けてディスカッションがスタートした。

各クラブの活動実績の現状の話がなされた。

- ・クラブの例会にオブザーバーとして招待してその中でロータリークラブの内容や例会の日程、会費などの説明をする。また、ロータリークラブの雰囲気も感じてもらう。ロータリークラブへのイメージを払拭してハードルを下げて実際に入会に至ったケースの説明がされた。
- ・折角声をかけ本人も入会の意思があるにもかかわらず、例会の曜日や時間によって入会を断念せざるを得ない場合は近隣の他クラブに声をかけ紹介する。各クラブ単独ではなく（場合によっては同じ人物を複数のクラブで取り合うケースの方が多いのではないかという意見もあった。）2840地区全体で考えなければならない。
- ・親子会員の問題については、意見が極端に2つに分かれた。親子会員になることによってクラブ内の人間関係の紹介が円滑に出来る。クラブによっては親子会員の会費が減額されたりとメリットが話される一方で絶対に親と同じクラブに入会することはありえないなど厳しい意見も出ていた。
- ・会員増強委員会で各クラブのメンバーからなるべく詳細な情報を集めリストを作って勧誘していく。
- ・入会の勧誘は誰でもいいというわけではなく、声を掛けて断ることが出来ないような人間関係のメンバーから声掛けをするようにする。
- ・青年会議所のメンバーに常にパイプを作っておき青年会議所を卒業のタイミングで声掛けをするようにする。
- ・会員増強とは新入会員を入会させることではあるがそれと同様もしくはそれ以上に退会防止が重要である。会員増強委員会の仕事として常に会員に声掛けをして孤立してしまっている会員がいないか、出席が悪くなってきている会員がいないか、退会を考えている会員がいるなどの情報を把握して早めにコミュニケーションをとり退会防止できるよう努力する。

・女性会員については同じ女性会員が声をかけた方がいい場合と男性会員が声をかけた方がいいと両方の意見があり、あくまでもケースバイケースであるという結論に至った。

・会員を飛躍的に増強するにはキーマンに人間が必要であり、人物像的には40代から50代でその人間を中心として個ではなくある程度まとまった形で増強を進めていった方が効果的だったという報告もあった。





地区研修・協議会

第2分科会 会員増強/戦略計画・研修計画/DEI推進

2024年5月19日(日) 桐生商工会議所 305号室

14:20~15:50

挨拶	足立 進 パストガバナー	5分
ガイダンス	竹内 正幸 パストガバナー	10分

	A・B・C 3グループに分かれてディスカッション	
テーマ	会員増強	20分
	戦略計画・研修計画	20分
	DEI推進・会長エレクトアンケート	20分
	Aグループ発表 4分	
	Bグループ発表 4分	
	Cグループ発表 4分	

分区	クラブ	会長	CLF	会員増強	
Aグループ 増田浩三 ガバナー補佐	第2分区A	桐生西	山同 輝和	前原 栄一	
	第1分区	前橋東	藤原 崇史	内山 均	戸塚 和昭
	第5分区	沼田中央	金井 康二		
	第3分区	高崎シンフォニー	白石 隆夫	横山 正男	齋藤 達雄
	第4分区A	太田南	清水 朋子		

分区	クラブ	会長	CLF	会員増強	
Bグループ 藤田政幸 ガバナー補佐	第6分区	藤岡	貫井 紀之	小暮 満	
	第4分区A	太田中央	岡田 秀一	小暮 正人	田村 政一
	第5分区	渋川みどり	竹内 佳生	小池 靖之	杉木 基泰
	第6分区	富岡中央	横尾 眞喜	佐藤 正宏	
	第2分区A	桐生赤城	松島 和代	草処 普一	市川 孝江

分区	クラブ	会長	CLF	会員増強	
Cグループ 武井智明 ガバナー補佐	第6分区	富岡	碓井 良一	湯井 知昭	宮前 有光
	第2分区A	桐生南	山極 進一	石関 厚	小野寺安恵
	第2分区B	伊勢崎東	新井 通浩	小島 克也	
	第3分区	高崎東	岩井 眞	清水 英也	野口 茂
	第3分区	高崎セントラル	浜辺 宣昭		

地区役員

パストガバナー 竹内 正幸 (太田RC) パストガバナー 足立 進 (前橋東RC)
 DEI推進委員会委員 高橋 栄江 (高崎シンフォニーRC)
 地区ラーニング・管理運営委員 君島 准逸 (高崎シンフォニーRC)

報告者

地区副幹事 柳 明彦 (桐生RC)

第二分科会は会員数30名～52名までの中規模15クラブで構成され、今回はA,B,Cの3グループに分かれてディスカッションしました。

会員増強、戦略計画・研修計画、DEI推進の3つのテーマで議論を致しました

●会員増強について

- ・会員増強は永遠のテーマで避けて通ることができない そうであれば前向きにとらえ会員増強活動をクラブの活性化につなげることを考えたらどうか
- ・無理をしない会員増強 会の実情に合わせたバランスの取れた会員増強が望ましい
- ・例会への体験参加や夜間例会の実施 女性会員の声掛けによる入会希望者のリストアップも有効充実した奉仕活動がロータリーの入会動機を高めるのではないか
- ・会員増強はやはり大きなクラブが強いので中規模クラブ独自の方法を考えたい
- ・常に退会防止に取り組み 休みがちの会員への声掛けをする

●戦略計画・研修計画

- ・戦略計画はクラブによって温度差が大きいと感じる
- ・戦略計画は文章にして終わりではだめ 必ず会員に周知するのが大事
- ・戦略計画は3年～5年くらいで考えられているので 単年度の会長がうまく実行するのが難しく感じる
- ・戦略計画は会員増強 奉仕活動 例会運営すべてにかかわってくるので常に検証が必要

●DEI推進

- ・DEIは導入されたばかりで知識に乏しい
- ・DEIの言葉や概念が日本人として分かりづらいので実際のロータリー活動への落としこみが難しい
- ・DEIはこれからの課題と感じる

本会議での第二分科会成果発表は君島准逸地区ラーニング・管理運営委員がされました。





リーダー／森田高史バストガバナー（伊勢崎RC）
ファシリテーターAグループ／阿部豊子ガバナー補佐（館林東RC）
ファシリテーターBグループ／飯田知義地区ラーニング・管理運営委員（大泉RC）
ファシリテーターCグループ／森田高史バストガバナー（伊勢崎RC）
出席者／会長・幹事・CLF・会員増強関係の委員会委員長
報告者／坪井良樹（桐生RC）

1. クラブ現況指標を読み解く

- (1) 会員数（地区平均44人 日本平均37人 世界平均31人）
- (2) 平均年齢（地区加重平均60歳）
- (3) 年齢推移（10年前と比較）
- (4) 新入会員数（過去10年÷10）
- (5) 退会会員数（過去10年÷10）
- (6) 例会出席率（地区平均75%）

2. クラブ年度目標を確認する

- (1) クラブ戦略計画
- (2) 会員増強目標
- (3) 退会防止策
- (4) PDCAサイクル（前半期月2回委員会開催）

3. 本日まで実践できたことを確認する

- (1) 候補者100人の名簿作成
- (2) 前半期月2回委員会開催

4. 本日までの結果を確認し、将来像を協議する

- (1) 結果について評価・反省をする
- (2) 3年後、5年後のクラブの将来像について、理事会やクラブで十分協議する

5. 最後の処方箋

- ① 3年後、5年後のクラブの将来像について理事会やクラブ協議会で十分協議しましたか？ Yes? or No?
- ② 100人の新入会員名簿を作成しましたか？ Yes? or No?
- ③ 前半期、毎月2回例会前30分の委員会日程を設定し、PDCAサイクルを廻しましたか？
Yes? or No?

※上記の処方箋を実行すれば必ず蘇ります

6. 実践あるのみです

- ① 出来ない理由や言い訳は言っても仕方ありません
- ② やったのか？ やらなかったのか？
- ③ 「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」(心形刀流・松浦静山)
- ④ 「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の為さぬなりけり (上杉鷹山)

【RLI方式のグループディスカッション】 テーマ：「クラブの存続と発展に向けて」

■ Aグループ発表

- ・ 会員増強について
 - 会員の出席率の悪さがある
 - 地域性から脱却出来ない
 - 入会したいと思う組織を作ろう
- ①会長が率先して会員のやる気を引き出す
- ②女性会員の入会を増やす
- ③若者の入会を増やす
- ④会費の問題があり、入会のお試し期間を設ける
 - 数年に一度、地域のクラブが合同で大きな例会を開催して社会的イメージをUPさせる

■ Bグループ発表

- ・ 存続と発展について
 - 会員増強と退会者防止を同時に考えていく
 - 会員拡大名簿を必ずつくろう
 - 小さな規模のクラブでも出来る事をやっつけていこう

■ Cグループ発表

- ・ 存続と発展について
 - ロータリーの楽しさを伝えていく、良さを理解していく





地区研修・協議会

第4分科会 公共イメージ・ICT推進

リーダー／公共イメージ・ICT推進委員長 松島光雄（伊勢崎RC）
アドバイザー／三好建正ガバナーノミニール・デジグネート（安中RC）
サブリーダー／地区ラーニング・管理運営委員会 新井良和（伊勢崎RC）
ファシリテーター／松島光雄（伊勢崎RC）、柳田秀男（太田RC）、新井良和（伊勢崎RC）
清水 剛（高崎北RC）
出席者／各クラブ幹事・公共イメージ関係の委員長
報告者／地区副幹事 尾花靖雄（桐生赤城RC）

第4分科会では、より中身の濃い学びとなるよう、事前に各クラブ事務局を通じディスカッションテーマを通知し、各クラブでの活動状況や実績、成功事例、課題など情報収集していただき分科会に出席いただいた。

（テーマ）

- ・公共イメージのメディア掲載事例と課題
- ・SNSやホームページの活用実績、今後の計画
- ・奉仕委員会と連携した広報活動の成功事例と課題
- ・マイロータリー推進に向けて
- ・ICTを活用したクラブ運営事例と課題
- ・本日のクラブディスカッションでクラブとしての計画実践してみたい事

1. 分科会の趣旨とテーマ説明 松島リーダー

人々が「ロータリー」と聞いて何を思い浮かべるか？それがロータリーの公共イメージである。ロータリーを知っているという認知は、公共イメージの出発点に過ぎません。なぜロータリーが公共イメージを重視するのか？好ましい発信であれば、クラブに多くのメリットがある。入会への関心が高まり、会員としての誇りが生まれ、クラブが際立った存在になる。

公共イメージに必要なこと

- ・WEBサイト
- ・ソーシャルメディア
- ・イベント（奉仕プロジェクトへの参加機会）
- ・スピーチの機会
- ・広報動画の活用
- ・地元メディアとの連携 など

2. 各委員会からの案内

今回のファシリテーターの所属の4つの委員会（公共イメージICT推進、国際大会推進、ロータリーの友、地区ラーニング管理運営）より各クラブ向けの案内、説明を行った。

3. グループディスカッション

この分科会は70名を超える参加者のため、各地区が平均的に分かれるよう4つのチームに分け、約40分間のグループディスカッションを行った。

4. 各グループ発表

各ディスカッショングループの代表者が情報交換した内容を発表した。

(発表内容抜粋)

- ・メディア、記者、担当者とコンタクト方法
- ・WEB、SNSの活用 WEBページはほとんどのクラブで作成済
- ・奉仕活動の時に“のぼり旗”やロゴ入りのジャンパーを着て活動する
- ・マイロータリー100%達成クラブがある どのように達成したか
- ・ICTの活用について 事務局内のシステムの導入など
- ・メディア 上毛新聞が多く、続いてFM群馬、群馬テレビ、NHKなど
- ・周年行事などは広報できているが、奉仕活動のメディア発信が出来ていないクラブもあった
- ・メディアをお願いしても取材してもらえないことも多い
- ・ホームページの更新率は40%程度 制作しても活用できていないクラブも多い
- ・マイロータリーの登録が失敗すると再登録ができない。マイロータリー自体の活用方法が分からない
- ・ICT推進についてはLINEグループを活用しているクラブが多い
コロナ禍ではZoom活用があったが、現在は活用されなくなってきている
クラブによっては出欠システムを活用しだしたクラブがあり、QRコードで出欠確認を行っている
- ・ロータリーの友をWEB版と雑誌版を選べるようにしたい
- ・地区のホームページ内に掲示板を設置し、各クラブが情報を投稿できることもいいのではないか？
- ・寄付、寄贈などの時は地元新聞社などをお願いして掲載してもらっている
- ・少年サッカー大会の様様をYouTubeにアップしているクラブがある
- ・ホームページはメンテナンス、更新に問題がある
- ・週報をホームページ発信にすることでペーパーレスにしている。WEB週報にすることで、毎例会の情報が漏れなく発信されている
- ・公共イメージ目標を明確にしないと何となくやっている感じになってしまう
- ・マイロータリー100%達成クラブにやり方を聞くと、マイロータリー登録に詳しい会員がサポートする形で達成できた
- ・スマートフォン対応のホームページに更新していきたい

5. 質疑応答・講評

各ディスカッショングループから出た質問、疑問に松島リーダーから回答を行った。

最後に、各チームの発表内容について三好GNDから講評をいただき分科会を終了した。

まとめ

研修協議会開催前にテーマを伝えたことで、中身の濃いディスカッションを実現できた。多くの成功事例、課題が出たので各クラブに持ち帰り活かしていきたい。





地区研修・協議会

第5分科会 奉仕プロジェクト・RA委員会

リーダー／吉井宏文青少年交換委員長（高崎RC）
サブリーダー／春山和久職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員長（渋川みどりRC）
ファシリテーター／横尾通世IA委員長（高崎東RC）、唐沢かおりRA委員長（伊勢崎RC）
アドバイザー／保坂充勇ガバナー（沼田RC） 中野正美直前ガバナー（太田RC）
副幹事／松田秀夫（桐生RC）、岩崎靖司（桐生RC）、河内良範（桐生西RC）
・吉井委員長より、開会
・保坂ガバナーより、挨拶
議事進行／吉井委員長
報告者／地区副幹事 松田秀夫（桐生RC）・河内良範（桐生西RC）

リーダー：吉井宏文委員長より

奉仕関係の委員会の皆様にお集まりいただいております。

委員会ごとに集まってディスカッションをしようとしたが、クラブさんによって、兼務している委員長さんもいらっしゃるの、ランダムでお座りいただき、皆様で話し合いをしていただこうと思います。

各委員会の委員長より内容説明

青少年交換委員会吉井委員長

青少年プログラムの意義、ロータリー青少年交換などを進めています。また、参加費用、申請費用なども説明がありました。問題点と改善の話し合いをお願いします。

インターアクト委員会横尾委員長

保坂年度より1校減り16校になりました。大きな事業としては、森年度から再開する台湾との交流事業があります。新潟地区と合同で行っているが今年度は群馬の担当となっています。日本の高校生と台湾の高校生との交換留学になるので、それぞれの学生宅にホームステイする。また、7月20日に年次大会が開催されます。今年度のホスト校は、高崎健康福祉大学附属高校です。これは輪番制となっています。今後は1校でも提唱クラブを増やしたい。

ローターアクトクラブ委員会唐沢委員長

2840地区で8クラブのみとなっています。知名度が低く、会員の年齢制限（上限）の30歳までが解除となりましたが、会員数が減少しているのでロータリークラブの会員の従業員の方々でぜひ、仲間になってほしいです。ローターアクトクラブのメンバーは従業員の皆さんが多いです。メンバーの皆様は行動力が素晴らしいです。毎月1回ある会長幹事会において、昨年度はウクライナのこと、みんなで話し合いや奉仕活動をしています。6月2日、けやきウォークにてオレンジリボン運動（幼児虐待防止）を行います。ロータリーメンバーはアドバイスをするだけで、ローターアクトの皆さんが主導でいろいろな素晴らしい活動を行っております。

拡大の活動をぜひ、よろしくお願いいたします。

社会奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会春山委員長

ロータリーの5大奉仕の中の3つ奉仕については、もう皆様は十分にお分かりになって、活動もなされているので、特に説明はいたしません。

この後、各クラブ様で素晴らしい活動の発表を行っていただきたいと思います。

リーダー：吉井宏文委員長

4委員会のそれぞれの問題について、ご意見を賜りたいと思います。

リーダー：吉井宏文委員長

まず、青少年交換について、意見を賜りたいと思います。

交換留学なので、留学に出した学生宅で、学生を受け入れなければならないため、なかなか困難になっている。

県立高校は受け入れできず、2840地区は私立のみとなっています。学校が固定されてしまうため、受け入れるロータリーも固定されてしまっている。交換留学を希望する学校を増やしたいが、そのような要望がありますか。新島学園、共愛学園について、どのように募集されているか、各ロータリークラブに発表していただきました。受け入れをしている桐生のクラブから、報告をされました。

また、100か国以上が留学の対象であるが、学校の始業のタイミングが合わない事や、ホストファミリーがなかなか決まらない、さらに、今回では突然受け入れができないと報告があり急遽内容を変更するなど受入体制にムラがある。また補助金も月5万程度や中には週5万円などの差があり、個人負担金は留学中のこづかいやホームステイ先のホストファミリーとの旅行費用は自己負担になってしまう。会議中には、ホストファミリーに払われる金額が足りていない、宿泊する場所を別に借りるなどの意見があった。

この後4つのテーブルに分かれ、委員会ごとに意見交換会をすることになりました。

参加者の半数が国際奉仕委員会の担当者でした。

時間の都合上、この場での各委員会の発表はなくなり全体発表を吉井委員長が行いました。

以下参加者詳細

・ インターアクト委員会	6名
・ ローターアクト委員会	2名
・ ライラ委員会	2名
・ 青少年交換委員会	4名
・ 国際奉仕委員会	20名
・ 国際大会委員会	1名
・ 欠席	2名

作成者：松田・河内





リーダー／小林洋樹ロータリー財団委員長（前橋RC）
アドバイザー／横山公一パストガバナー（沼田RC）
サブリーダー／津久井 功地区ラーニング・管理委運営委員（沼田RC）
ファシリテーター／上柿敬一資金管理・平和フェロシップ委員長（伊勢崎中央RC）、
唐沢健二地区補助金委員長（中之条RC）、Randolph留利子グローバル補助
金委員長（桐生RC）
出席者／各クラブロータリー財団委員会、地区ロータリー財団委員会
報告者／地区副幹事 山形 剛（桐生西RC）

①各クラブのロータリー財団委員会の活動の実情

どんな活動をしているのか？

→寄付の管理や未納者への要請などの寄付集めが活動のメインとなっている。特に昨今の円安によって、目標金額を達成するための努力を強いられている。寄付の集め方もクラブによって様々で、例会ごとに自発的な寄付として集める方法と、会費の中に財団の寄付金額を含む方法に大別され、さらに、それに加えて様々な工夫をしている。独特な取り組みとして、「ロータリーくじ」というものを作って会費を集め、当たった方にプレゼント、残りの金額は寄付にする（館林ミレニアムRC）・ロータリー財団の日を作り、その日は食事の金額を抑えて、その差額分を財団への寄付とする（渋川RC）・会員向けのHPで寄付の進捗状況を公表する（高崎RC）などの工夫を凝らしている例が挙げられた。また、ロータリー財団の寄付の重要性を会員に知らしめることで寄付を促したり、クラブ全体で地区補助金事業に熱心に取り組むことで、財団の寄付の必要性を訴えるなど、寄付がなぜ必要なのかを会員に周知する活動を熱心に行っているクラブが多くあった。このように、ほとんどのクラブの財団委員会は寄付を集めるために腐心している一方で、財団への寄付をもとにした補助金の活動については関与している財団委員会は多くなく、その役目は、会長幹事が担当していたり、地区補助金の委員会や社会奉仕系の委員会が担っているクラブが多かった。

②ロータリー財団の活動の課題と地区財団委員会への要望

地区の財団委員会への要望として、委員の任期が3年であることをどうにかできないかという要望があり、その理由として、もっと任期が短ければもっと多くの会員にロータリー財団の仕組みや必要性が理解してもらえるのではないかと意見もあった。

また、財団への理解を進めるためにも、クラブのロータリー財団委員会がクラブメンバーに説明できるようわかりやすい資料を地区で作成してもらいたいとの要望もあった。

円安が進む中、地区のロータリー財団の寄付目標額を達成するのは非常に厳しくなっているため、寄付の集金が課題として浮き彫りになってきている。そのためにも、他のクラブが行っている寄付集めの独特な手法を語り合う機会がこれから必要であろうとの意見もあった。また、寄付は自発的なものであるべきだという考えもある一方で、会員身分のあり方が変わってきている中で、企業や組織の従業員がその代表としてクラブに参加している場合は、寄付金を会費に含まなければ集めることが難しいという面があるとの報告もあった。

最後に、横山公一パストガバナーより“世界で良いことをしよう”というロータリー財団の原点やロータリアンとして利他の精神や世のため人のために活動をしようという矜持を頭の片隅において、これからの活動に邁進していただきたいという講評をいただき分科会を終了した。





リーダー／高沢克治米山記念奨学委員長（伊勢崎中央RC）
サブリーダー／清水英也地区ラーニング・管理運営委員（高崎東RC）
アドバイザー／曾我隆一パストガバナー（前橋RC）
出席者／各クラブ米山記念奨学委員会、地区米山記念奨学委員会
司会／高沢克治米山記念奨学委員長
報告者／久保田寿栄（桐生RC）

1 高沢克治米山記念奨学委員長からの報告

(1) 寄付実績について

- ・米山記念奨学会への寄付は、普通寄付と特別寄付に分類されること
- ・2022-2023年度の特別寄付における個人寄付者数は、2840地区全体で83.4%であり全国2位であること
- ・達成率100%のクラブがある一方で、数字の低いクラブもあり、今後、さらに寄付率の向上を図りたいこと

(2) 米山奨学生について

- ・今年度の米山奨学生は25名であり、同規模の他地区と比較しても人数が多く、2840地区は米山奨学生の受け入れに積極的なクラブが多いこと
- ・米山奨学生の受け入れには学生とクラブとの距離や学業（特にゼミ）との兼ね合いもあって苦労していること
- ・米山奨学生は最低月1回の例会出席義務があるが、メイクも出来ること

(3) まとめ

特別寄付率はここ数年1位、2位というトップクラスにあり、今年度も米山記念奨学事業に理解と協力をお願いしたい

米山奨学生には、各クラブの所属してもらい、ロータリーの奉仕の精神を学んで頂くとともに、将来、日本と母国との架け橋となるように育成してもらいたい

2 寄付についての工夫について

- ・夜間例会で、奨学生と一緒に募金箱を持ってお願いしている
- ・米山月間に奨学生に故郷を紹介してもらい、その際に寄付のお願いをしている
- ・米山ボックスの設置
- ・各自の封筒に寄付の累計額を書く工夫をしている
- ・奨学生に寄付箱のところに立ってもらい、お願いをしている
- ・米山奨学生が直接、お願いすると効果がある

3 カウンセラーとしての工夫について

- ・学校のゼミが優先なので、ゼミと例会が重ならないように工夫している
- ・6ヶ月経過したところでゼミ日が変更となってしまった。夜間例会に出るように工夫したり、メイクを考えたりしている
- ・最寄り駅までの送迎を交代で行い、カウンセラーの負担を軽減している
- ・例会での席順を工夫し、カウンセラーと奨学生が孤立しないように工夫している
- ・奨学生を尾瀬にハイキングに連れて行き、親睦を深めた

- ・奨学生の出身国との交流を深めている事例が紹介された

4 財団寄付等の寄付率の向上について

- ・種々の寄付を会費と一緒に納入してもらうクラブの実情紹介があった
但し、反対の会員もあり、導入が難しいクラブの紹介もあった
- ・例会の時にボックスを回覧しているクラブがあった
- ・米山記念奨学会以外の寄付等でいろいろとお願いしているので、これ以上のお願いは難しいというクラブがあった
- ・個人寄付と法人寄付についての質問があった

5 最後に、高沢委員長より、ハラスメントの問題についての注意喚起があった。

他地区ではいわゆるパワハラやセクハラの事例が発生している。相手がどう感じるか、第三者がどう見るかという観点から問題事例が発生しないようにしてほしいとのことであった。

(文責 桐生 R C 久保田寿栄)





クラブ寄稿 ポールハリスの月桂樹を囲んでの清掃奉仕活動

高崎北ロータリークラブ
2023-2024年度
会長 井上 智太

5月29日(水) 昨晚までの雨も上がり爽やかな青空の下、恒例の高崎北ロータリークラブ清掃活動例会が行われました。高崎市文化センターに植樹されたポールハリスの月桂樹を中心に清掃活動を毎年行っています。

今年は、串田洋介奉仕プロジェクト委員長のもと約30名の参加者があり、今年度作成致しましたおそろいの「高崎北ロータリークラブTシャツ」を着て広い敷地の雑草や落ち葉を清掃致しました。会員一同協力し合い、あっという間に綺麗になり、当日の青空の様に清々しい気持ちになりました。

清掃後は記念碑と月桂樹を囲んでの記念撮影とクラブ会員のお店で作るお楽しみの弁当を戴き無事解散となりました。

この清掃活動は月桂樹の由来やロータリーの始まり、高崎北ロータリークラブの歴史など先輩方から後輩・新会員へ清掃活動を通して伝えて行くとても意義ある活動だと思っています。

まさに今年のクラブテーマであります「清流無間断」を実践する清掃活動例会となりました。





「卓話・研修・出前サービス」実施のご案内

2024年6月吉日

2024-2025年度

ガバナー 森 未廣

地区ラーニングファシリテーター 本田 博己

拝啓 初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、次年度も例年通り、地区のクラブに対するサービスとして、「卓話・研修 出前サービス」を継続実施致します。

本企画は、地区内ロータリークラブに最新の正しい「ロータリー情報」を伝達するとともに、各クラブ会員にロータリーの理念と実践に関する認識を深めていただくために、「ロータリー情報」の各個別テーマに造詣の深い地区指導者を各クラブ（または分区・グループ単位）の要請に応じて派遣する、地区のクラブに対するサービスです。魅力的なクラブづくりに是非、様々なテーマでご活用いただければ幸いです。

敬具

記

【サービス・メニュー】

1. ロータリー・カレンダーによる特別月間の卓話 講師派遣
テーマ該当地区委員長（または委員・パストガバナー等）が対応する。
2. 「ロータリー財団」に関する卓話・研修
ロータリー財団委員会が対応する。
3. 「ロータリーの歴史・理念」の卓話講師派遣
パストガバナーが対応する。
4. 元気なクラブづくり（CLP）・クラブ活性化に関する卓話・研修
本田博己パストガバナー、竹内正幸パストガバナー、森田高史パストガバナー、足立進パストガバナーが対応する。
5. クラブ会員研修・新会員研修等の講師派遣
地区ラーニング・管理運営委員会、RLI推進委員会が対応する。
6. その他 クラブのニーズによる依頼

【運営手順】

- ①クラブは上記サービス・メニューおよび「テーマ別派遣講師一覧」（別紙）を確認し、希望内容を「卓話・研修出前サービス 講師派遣依頼申込書」（別紙フォーマット）に記入し、1か月前までに申し込む。
- ②地区ラーニング・管理運営委員会は、依頼内容に相応しい講師に講演依頼し、日程調整をして、ガバナー決裁の後、各クラブに通知する。
- ③講師謝礼（交通費として）は、一律2,000円とし、依頼クラブが負担する。（派遣講師に直接お渡しください）
- ④森年度のサービスは7月より開始します。サービスの事務局は地区ラーニング・管理運営委員会です。

以上

国際ロータリー第2840地区 2024-2025年度
出前卓話 テーマ別 派遣講師一覧

	テ ー マ	講 師 名	ク ラ ブ
A	ロータリー全般	重田 政信 R I 元理事	高 崎 北
		清 章司 PG	高 藤 岡
		山崎 學 PG	高 崎 南
		福田 一良 PG	前 橋 西
		安藤 震太郎 PG	高 崎 北
		足田 博之 PG	桐 生
		本田 博己 PG	前 橋
		生方 彰 PG	沼 田 中 央
B	クラブのビジョン・戦略計画づくり	宮内 敦夫 PG	館 林
		本田 博己 PG	前 橋
		田中 久夫 PG	高 崎
C	地区のビジョン・行動計画	森田 高史 PG	伊 勢 崎
		田中 久夫 PG	高 崎
		保坂 充勇 直前 G	高 沼 田
		竹中 隆 GE	高 崎 北 中
D	ロータリー財団 ロータリー財団 ・資金推進・ポリオプラス ・地区補助金 ・グローバル補助金 ・資金管理・平和フェローシップ	三好 建正 GN	安 中
		森田 高史 PG	伊 勢 崎
		小林 洋樹	前 橋
		水石 清治	沼 田
		唐沢 健二	高 崎 南 生
E	奉仕プロジェクト A 青少年奉仕プログラム A-1 青少年交換 A-2 インターアクト A-3 R Y L A ・学友 B 職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕	Randolph 留利子	桐 生 南
		上柿 敬一	伊 勢 崎 南
		中野 正美 PG	太 田
		山田 邦子 PG	前 橋
		吉井 宏文	高 崎
F	ローターアクト	横尾 通世	高 崎 東
		小口 有高	前 橋
G	米山記念奨学会	春山 和久	波 川 みどり
		唐沢 かおり	伊 勢 崎
		竹内 正幸 PG	太 田
		田中 久夫 PG	高 崎
H	ロータリーの友 (雑誌)	森田 高史 PG	伊 勢 崎
		高沢 克治	伊 勢 崎 中 央
		柳田 秀男	太 田
I	ロータリーの歴史・理念	曾我 隆一 PG	前 橋
		横山 公一 PG	沼 田
		本田 博己 PG	前 橋
J	クラブ研修・新会員研修・管理運営等	地区ラーニング・管理運営委員 RLI推進委員	
K	公共イメージ・環境・ICT	足立 進 PG	前 橋 東
		中野 正美 PG	太 田
		松島 光雄	伊 勢 崎
L	会員増強 (会員組織強化)	牛久保哲男 PG	伊 勢 崎
		竹内 正幸 PG	太 田
M	DEI推進	担当のガバナー補佐	
		竹内 正幸 PG	太 田
		山田 邦子 PG	前 橋
N	国際大会推進 (オンツー・カルガリー)	望月 和子	前 橋
		高野 由博	高 崎 北
O	元気なクラブづくり (CLP)・クラブ活性化	本田 博己 PG	前 橋
		竹内 正幸 PG	太 田
		森田 高史 PG	伊 勢 崎
P	危機管理	足立 進 PG	前 橋 東
		森田 均 PG	波 川
Q	審議会立法案	曾我 隆一 PG	前 橋
		本田 博己 PG	前 橋
		足立 進 PG	前 橋 東

卓話・研修出前サービス講師派遣依頼申込書

下記内容にて、講師の派遣を依頼します。

クラブ名： _____ ロータリークラブ

テ ー マ： _____

希望講師名：(空欄でも可) _____

希望形式： 例会卓話 会員研修 その他 _____

希望日時： 20 年 月 日 (曜日) 時 分 ~

講演時間： _____ 分

会 場： _____

所 在 地： _____

会場電話： _____ - _____

担当者名： _____

クラブ役職： _____

連 絡 先： 自宅 事業所 クラブ事務局 _____

連絡先電話： _____ - _____

連絡先FAX： _____ - _____

メール・アドレス： _____

*送付先：森 末廣ガバナー事務所

FAX：027-212-2841 / E-mail mori@rid2840.jp



「地区大会」のお知らせ



会員一人一人が主役、つながりを広げ、 さあ行動しよう

Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!



国際ロータリー第2840地区
2024年度 - 2025年度

地区大会

2024年 **10月20日**(日)

10:00 ~ 16:30 (登録受付 9:20 ~)

会場

美喜仁桐生文化会館

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町 2-5
TEL : 0277-40-1500



エクスカーション



電動コミュニケーションバス
「MAYU (まゆ)」

桐生市内巡り

ホストクラブ 桐生ロータリークラブ

コ・ホストクラブ 桐生南ロータリークラブ / 桐生西ロータリークラブ / 桐生赤城ロータリークラブ

多くの会員皆様のご参加をお待ちしております



ガバナー
森 末廣



実行委員長
山崎一順

ご挨拶

各クラブ・ロータリアンの皆様にかかれましては、益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、国際ロータリー第2840地区、2024-2025年度の地区大会をSDGS未来都市「ゆっくりズムのまち桐生」の美喜仁文化会館（桐生市市民文化会館）において開催させていただきます。ご出席の皆様には『おもてなしの心』で歓迎いたします。

多くの皆様にご参加くださいますようお願い申し上げます。

第1日目

地区リーダーシップセミナー・晩餐会

2024年10月19日(土)

会場 桐生グランドホテル

〒376-0011 群馬県桐生市相生町 5-111-3 TEL: 0277-53-6211

地区リーダーシップセミナー

13:30 ~ 開会 (登録受付 13:00 ~)

RI 会長代理歓迎晩餐会

18:00 ~ 開会



タレント/俳優/気象予報士

石原良純氏

1962年、神奈川県生まれ。
慶應義塾大学経済学部卒業。
その後、舞台、映画、テレビドラマなどに多数出演。
1997(平成9)年、気象予報士の資格を取得後ウェザーキャスターとしても活躍。

著書：
『石原家の人々』
『あそびに行こうよコール』
『石原良純のこんなに楽しい気象予報士』



■美喜仁桐生文化会館

第2日目

2024-25 年度 地区大会

2024年10月20日(日)

会場 美喜仁桐生文化会館

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町 2-5 TEL: 0277-40-1500

9:20 登録開始

10:00 開会・点鐘
RI 会長代理講話
大会委員会報告
大会決議委員会報告・決議審議・採択

13:30 基調講演
講師：石原良純氏

16:30 閉会・点鐘 (懇親会はありません)

地区大会記念ゴルフ大会

日時 2024年9月7日(土)

場所 鳳凰ゴルフ倶楽部

〒373-0003 群馬県太田市北金井町 903 TEL: 0276-37-2111



国際ロータリー第2840地区【群馬】
地区大会実行委員会

〒376-0035 群馬県桐生市仲町 2-9-36 桐生倶楽部内 桐生ロータリークラブ
Tel.0277-45-1513 Fax.0277-45-1514



国際ロータリー第2840地区2024-25年度 地区チャリティゴルフ大会開催のご案内

国際ロータリー第2840地区
ロータリークラブ 会長各位

2024-2025年度ガバナー	森 末 廣
地区大会記念ゴルフ大会	
ホストクラブ 桐生赤城RC会長	松 島 和 代
大会委員長	羽田野 恭男
実行委員長	清 水 洋

拝啓 盛夏の候 ロータリアンの皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記のとおり、『第2840地区 森末廣ガバナー年度 地区大会記念ゴルフ大会』を、桐生赤城ロータリークラブがホストクラブとして開催することとなりました。

地区大会開催を記念して、今回は地区チャリティゴルフ大会と題して行い、公益財団法人 上毛新聞厚生福祉事業団「愛の募金」に寄付いたしますので、参加者お一人につき、1,000円のチャリティー費用をお願いしております。つきましては別紙のとおり大会要綱が決まりましたので、ご案内申し上げます。

なお、時代に即したスムーズな大会進行のため、ラウンド終了後の表彰式は行わないことといたしました。賞品はガバナー賞の33位と、優勝の副賞として鳳凰ゴルフ倶楽部の4名無料プレー券をそれぞれ用意いたしました。全員へ参加賞とその他豪華賞品を用意しておりますので、県内各クラブの皆様の交流の場でもありますゴルフ大会に奮ってご参加ください。

皆様のご理解とご協力をお願いしつつ、初秋の爽やかな空気の中プレーをお楽しみいただき、有意義な一日となりますよう、多数のご参加をお待ち申し上げます。 敬具

大会連絡先：桐生赤城ロータリークラブ

Email : kiryu-akagi@sunny.ocn.ne.jp

TEL : 0277-47-8251 FAX : 0277-47-8252

※履歴の重要性を考慮し、当クラブへのご連絡は原則メールにてお願いいたします。

国際ロータリー第2840地区 地区チャリティゴルフ大会 開催要綱

開催日時 令和6年9月7日(土) 午前7時より
開催会場 鳳凰ゴルフ倶楽部 群馬県太田市北金井町903
TEL 0276-37-2111
東コースOUT、西コースIN、OUT 3コース 7:00同時スタート
受付 6:30から受付開始
※雨天決行 スタート時間30分前までに必ず受付を完了ください。
クラブ負担金 1クラブ 10,000円
参加費 個人参加費 1名3,000円(内、1,000円をチャリティー費とします。)
プレー費 12,000円(セルフ、昼食付)
15,750円(キャディー、昼食付) 3Bの場合は+550円
※キャディを付けられない場合もございますので予めご了承下さい。
※鳳凰ゴルフ倶楽部の会員の方は、通常の会員料金となります。

申込・振込締切 8月5日(月)

各クラブで組合せを決定し、桐生赤城RC事務局へ添付申込書にてお申し込みください。4名に満たない場合は、他クラブとの組み合わせになる場合もございますのでご協力お願いいたします。

※参加費、クラブ負担金は、各クラブでおまとめのうえ、上記期日までに下記銀行
座までお振込みください。

振込先：群馬銀行 大間々支店(店番 141) 普通1102552
桐生赤城ロータリークラブ地区大会ゴルフ 会長 松島和代
(キリュウアカギロータリークラブチクタイカイゴルフ カイチョウ マツシマカズヨ)

キャンセル締切 8月20日(火)

※締切以降の参加費は返金できませんのでご了承お願いいたします。

競技方法

各コース前半9ホールスコア集計でのハーフコンペとなります。
カートナビにスコアを入力、プレー後のスコアカード提出は不要です。
(1) 9ホール ストロークプレー
新ペリア方式(ダブルスコアまでとする) HCは18を上限とする。
(2) 同ネット、同グロスの場合は年齢上位とする。
(3) 団体戦は各クラブのグロス上位3名の合計で競うものとする。
(4) 個人戦の賞品は「優勝」、「準優勝」、「3位」、「飛び賞」、全員に参加賞有り
(5) 使用ティーは、男子：白マーク 女子：赤マーク
ただし、70歳以上はゴールドマーク使用可能とする。



ガバナー公式訪問要領・ガバナー公式訪問日程表

1. ガバナー公式訪問は、単独クラブ訪問とします。
2. 人数はガバナー、ガバナー補佐、及び代表地区幹事又は担当地区副幹事のいずれか1～2名の計3～4名が原則訪問します。
3. ガバナー補佐は、事前に所管のクラブを訪問し、例会に出席して公式訪問の意義を説明し、多くの会員に出席していただくように要請してください。
また、クラブ協議会に参加したり、例会の前後の時間を利用し、クラブ役員と懇談し、各クラブの現況と課題、公式訪問における要望事項について協議し、所定の書式にて公式訪問の1週間前までにガバナー事務所まで報告してください。
4. 公式訪問の進め方
 - (1) クラブ役員との懇談会〔例会前50分〕
会長・幹事・会長エレクト・クラブラーニングファシリテーター・副会長・会員増強委員長・公共イメージ委員長・クラブが課題と認識している担当委員長等、及び地区役員、インターアクト・ローターアクト提唱クラブは、各会長（IACの場合は顧問教師も）も出席してください。
 - (2) 例会
ガバナースピーチとして20分程度時間を割いてください。パソコンを持参致しますので、プロジェクター・スクリーンのご用意をお願いします。
 - (3) クラブ協議会〔例会後60分〕
懇談会参加者のほか、各委員長、新入会員を義務出席とし、会員全員に出席を奨励してください。双方向の協議が十分できるような設営をお願いします。協議内容については以下の項目を入れてください。
 - ① クラブの課題
 - ② クラブの目標(特に戦略計画)の進捗状況
 - ③ クラブ活性化の方策
 - ④ 奉仕活動状況
 - ⑤ 地区運営に関するクラブのご意見
5. 公式訪問の目的は、ガバナー自身が地区内の各クラブを以下の目的をもって訪問するものとされており、
 1. ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。
 2. 少人数クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに関心を払う。
 3. 奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる。
 4. クラブの定款と細則が、ロータリアンの組織規程を遵守していることを確認する。
 5. 顕著な貢献をした地区内のクラブをガバナー自ら聴取する。
6. 各クラブは現況報告書4部を8月31日までにガバナー事務所へ、1部をガバナー補佐へ提出してください。8月及び9月1, 2週に予定されているクラブは、仮報告書で結構ですので、訪問の2週間前までに提出してください。

第2840地区 2024-2025年度 ガバナー公式訪問日程表

2024年8月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20 沼田 (第5分区)	21	22 渋川 (第5分区)	23	24
25	26 伊勢崎東 (第2分区B)	27	28 伊勢崎 (第2分区B)	29	30 藤岡南 (第6分区)	31

2024年9月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3 安中 (第6分区)	4 太田西 (第4分区A)	5	6	7
8	9 前橋北 (第1分区)	10 高崎セントラル (第3分区)	11	12 富岡中央 (第6分区)	13	14
15	16	17 館林西 (第4分区B)	18	19 藤岡 (第6分区)	20	21
22	23	24 渋川みどり (第5分区)	25	26 草津温泉 (第5分区)	27	28
29	30 高崎 (第3分区)					

2024年10月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2 前橋中央 (第1分区)	3	4 館林 (第4分区B)	5
6	7	8 前橋 (第1分区)	9 高崎北 (第3分区)	10	11 太田中央 (第4分区A)	12
13	14	15 太田南 (第4分区A)	16	17 群馬境 (第2分区B)	18	19
20 地区大会	21	22	23 新田 (第4分区A)	24 伊勢崎中央 (第2分区B)	25	26
27	28	29	30 大泉 (第4分区B)	31 館林ミレニアム (第4分区B)		

2024年11月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1 前橋西 (第1分区)	2
3	4	5 富岡かぶら (第6分区)	6	7 前橋東 (第1分区)	8 高崎シンフォニー (第3分区)	9
10	11	12 伊勢崎南 (第2分区B)	13 館林東 (第4分区B)	14 碓氷安中 (第6分区)	15	16
17	18	19 高崎南 (第3分区)	20 前橋南 (第1分区)	21 高崎東 (第3分区)	22	23
24	25	26 藤岡北 (第6分区)	27 富岡 (第6分区)	28 沼田中央 (第5分区)	29	30

※富岡かぶらRCのガバナー公式訪問は11月5日に変更となりました。

2024年12月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3 中之条 (第5分区)	4	5 太田 (第4分区A)	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2025年1月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14 桐生赤城 (第2分区A)	15 桐生南 (第2分区A)	16	17 桐生西 (第2分区A)	18
19	20 桐生 (第2分区A)	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



2024-2025年度 地区主要行事予定表

日付	時間帯	項目	場所
2023年9月	1(金)	森ガバナーエレクト事務所開設	
	10(日)	10:30～ 第2回ガバナー諮問委員会(保坂年度主催)	前橋商工会議所会館
11月	17(金)	19:00～ 第1回ガバナー補佐会議	桐生倶楽部
12月	9(土)	13:00～ 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	9(土)	17:00～ 第3回ガバナー諮問委員会(森年度用・保坂年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	9(土)	18:00～ 森ガバナーエレクト壮行会(保坂年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
2024年1月	7(日)~11(木)	国際協議会(森ガバナーエレクト出席)	オランダ(フロリダ州)
	29(月)	15:00～ 第1回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
2月	17(土)	第4回ガバナー諮問委員会・GE報告(保坂年度主催)	前橋商工会議所会館
	17(土)	13:00～ 地区チーム研修セミナー	前橋商工会議所会館
	19(月)	15:00～ 第2回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
3月	11(月)	10:00～ 第2回ガバナー補佐会議	ガバナー事務所
	16(土)	10:00～ 会長エレクト・次年度幹事セミナー(PETS・SETS)	桐生商工会議所会館
	23(土)	10:00～ 第3回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
4月	7(日)	14:00～ 第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
5月	19(日)	終日 地区研修・協議会 式典	桐生市市民文化会館
	19(日)	夜 地区研修・協議会 懇親会	
	25(土)~29(水)	国際大会	シンガポール
6月	22(土)	午後 第5回ガバナー諮問委員会(保坂年度主催)	ホテルベラヴィータ
	22(土)	午後 現新地区役員合同連絡会議(保坂年度主催)	ホテルベラヴィータ
	23(日)	12:30～ 青少年交換短期派遣学生壮行会・受入学生歓迎会	前橋問屋センター会館
	24(月)	14:00～ クラブ管理運営セミナー	前橋問屋センター会館
	24(月)	15:45～ 第3回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
7月	1(月)	森ガバナー事務所開設	
	8(月)	15:00～ 第4回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	20(土)	9:00～ インターアクト年次大会	高崎総合福祉センター
	21(日)	10:30～ 第1回ガバナー諮問委員会	桐生倶楽部・吉野家
	28(日)	10:00～ 青少年交換学生ホストクラブオリエンテーション・長期派遣学生壮行会	前橋問屋センター会館
8月	4(日)	13:00～ RLIファシリテーター研修会	前橋問屋センター会館
	21(水)	米山指定校説明会	前橋問屋センター会館
	24(土)	ロータリー野球大会(開会式)	桃ノ木川グラウンド
	25(日)	13:30～ クラブ活性化ワークショップ	前橋問屋センター会館
		青少年交換長期受入学生歓迎会	
9月	1(日)	ロータリー野球大会	桃ノ木川グラウンド
	7(土)	地区大会記念ゴルフ大会	鳳凰ゴルフ倶楽部
	8(日)	第2回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所会館
	8(日)	第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋商工会議所会館
		第5回地区ラーニング・管理運営委員会	
	14(土)	ロータリー財団補助金管理セミナー	Gメッセ
29(日)	終日 RLIセミナー Part I	前橋問屋センター会館	

日 付	時 間 帯	項 目	場 所	
	29(日)	ロータリー野球大会	桃ノ木川グラウンド	
10月	6(日)	米山記念奨学生カウンセラー研修会	前橋問屋センター会館	
	6(日)	地区米山記念奨学セミナー	前橋問屋センター会館	
	12(土)	青少年交換派遣学生選考会		
	19(土)	午後	地区リーダーシップセミナー	桐生グラウンドホテル
	19(土)	夜	R I 会長代理歓迎晩餐会	桐生グラウンドホテル
	20(日)	終日	地区大会 式典	美喜仁桐生文化会館
	26(土)		ロータリー野球大会	桃ノ木川グラウンド
	27(日)	終日	R L I セミナー Part II	前橋問屋センター会館
11月	16(土)	クラブ管理運営セミナー(竹中年度主催)		
	24(日)	終日	R L I セミナー Part III	前橋問屋センター会館
	30(土)	米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション	ホテルメトロポリタン高崎	
	30(土)	米山学友会忘年会	ホテルメトロポリタン高崎	
12月		第6回地区ラーニング・管理運営委員会		
	8(日)	RYLA 研修セミナー	前橋市第3コミュニティセンター	
2025年1月	19(日)	米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館	
	25(土)	第3回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋	
	25(土)	竹中ガバナーエレクト壮行会	ロイヤルチェスター前橋	
2月	9(日)~13(木)	国際協議会(竹中ガバナーエレクト参加)	オーランド(フロリダ州)	
		ローターアクト年次大会		
	22(土)	第4回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所会館	
	22(土)	地区チーム研修セミナー(竹中年度主催)	前橋商工会議所会館	
	23(日)	ロータリー創立記念日		
3月	1(土)	米山記念奨学生修了式・歓送会	ホテルメトロポリタン高崎	
		新会員セミナー		
	22(土)~23(日)	会長エレクト・次年度幹事研修セミナー(竹中年度主催)	磯部ガーデン	
	28(金)~31(月)	インターアクト海外研修		
4月		インターアクト海外台湾受入れ		
	20(日)	新規米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーション	前橋問屋センター会館	
	20(日)	新規米山記念奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館	
		米山記念奨学生資格面談		
		青少年交換ホストクラブ第1回オリエンテーション		
5月		地区補助金最終審査会		
	18(日)	地区研修・協議会(竹中年度主催)	群馬音楽センター・ホテルグランビュー高崎	
6月	7(土)	米山学友会総会	ホテルメトロポリタン高崎	
		第5回ガバナー諮問委員会		
		現新地区役員合同連絡会議		
	21(土)~25(水)	国際大会	カルガリー(カナダ)	
		青少年交換受入学生歓迎会・夏季交換学生歓迎会		
		米山記念奨学生指定校選定会議		



2024-2025年度 周年行事・IM開催予定

2024-2025年度 周年行事予定クラブ

年	月	日	曜日	周年	クラブ名	場所
2025	3	29	土	50	伊勢崎中央RC	ニューいづみ
2025	4	6	日	60	安中RC	磯部ガーデン
2025	4	12	土	40	前橋南RC	前橋商工会議所会館
2025	4	19	土	25	館林ミレニアムRC	ニューミヤコホテル館林

2024-2025年度 IM開催予定表

年	月	日	曜日	分 区	場 所
				第1分区	
				第2分区A	
				第2分区B	
				第3分区	
				第4分区A	
				第4分区B	
				第5分区	
				第6分区	



コーディネーターNEWS

Rotary
Region 1, 2 & 3



コーディネーター NEWS 2024年7月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
ロータリー財団地域コーディネーター

「新年度の始まりに」



第2地域 ロータリーコーディネーター 野口 英一（甲府 RC）

新年度が始まりました。

すでにご存じのことかと思いますが、国際ロータリー ステファニー A.アーチック会長のイニシアチブをおさらいします。大きく分類すると、以下の資料のようになると思います。

特にクラブの現状や今後に不安をお持ちのクラブ役員の皆様は、「3-Year Rolling Targets (Goals)」を是非やってみてください。現年度役員だけではなく次年度、できれば次々年度の方々とも相談することで大なる効果を生むはずです。新たな活動のきっかけになると思います。将来に不安のない順調なクラブの皆様もやってみてください。もっと良いクラブになるかもしれません。詳しくは、日本人用ポータルサイト[[Rotary Zone 1a, 2, 3 PortalSite \(japanrotary.club\)](http://Rotary Zone 1a, 2, 3 PortalSite (japanrotary.club))]をご覧ください。とて便利です。(右記の QR コードを読み込むと見ることができます。)



さて、次号 8 月のコーディネーターニュースから 1 年間、小職が取りまとめ役をいたします。これまで通り基本 3 ページ建て、各地域から 3 人の地域リーダーに執筆していただきますが、新たに EMGA(恒久基金大口寄付アドバイザー)、EPNC(ポリオ根絶コーディネーター)、APC(アクションプランチャンピオン…行動計画推進者)、カルガリー国際大会推進チームの皆様にも執筆していただくことにいたします。今まで以上に皆様のお役に立てる情報を掲載していく所存です。どうぞご期待ください。地区のホームページやガバナー月信、クラブ会報への掲載をお願いいたします。

RI 会長イニシアチブ

- 最優先課題は、「会員増強を図る行動計画の推進」
 - ◆ 3-year Rolling Targets (Goals)
- ロータリーのマジック
 - …クラブでの体験を魅力的なものにする
 - ◆ ロータリーの行動計画
 - …ロータリーの強さを維持するため
- 積極的な平和を通じて分断された世界を癒す
 - ◆ 4つのテスト…peace pole project
- 継続性
 - ◆ 前任者や後任者と協力すること
 - ◆ クラブが取り組んできたことやクラブに根付いてきたことに目を向けること



公共イメージ＝ロータリーブランディング



第2 地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 小林 聡一郎（甲府北 RC）

今から 90 年前、昭和9(1934)年 8 月、高野山金剛峯寺で開催された地区協議会では、あらかじめ6クラブにプレゼンテーションが与えられ、その対処法を公表しました。神戸クラブには、「ロータリークラブを社会一般に正しく認識せしむる方法について」というもので、神戸クラブから次のような提案がありました。

「ロータリーの綱領、沿革、組織、活動などに関する資料文献を公開して社会の批判にさらし、一つには自らの戒めとし、併せて社会一般の誤解をただすことが一石二鳥の方法ではないか。そのため資料文献を諸大学などに提供し、その研究結果を公表せられるように尽力し、学生からロータリーに対する考察を懸賞論文として募集することが早道ではないか」というものでした。これは後にシカゴ本部にも報告され、本部の評価は高く、シカゴクラブ創立 30 周年に際し、シカゴ大学社会科学調査委員会に資料一切を渡して研究してもらい、「ROTARY?」という本に纏められたことは周知のとおりです。

昭和 16 年からの戦争に向かう世情で、社会に正しくロータリーを認識してもらおう方法として、社会の評価にすっかり下駄を預け、批判は批判として受け止め、まずは自分たちが世間からどう見られているのか、ダメなところがあったら言ってもらって直していこう、そんなニュアンスが感じ取れます。

90 年前のアイデアに感心ばかりもしてはられませんので、ROTARY 歯車マークを見ただけで「世界を変える行動人」を人々が想起してくれるには、どうしたらよいのか考えなければなりません。公共イメージ＝ロータリーマークを見ただけで、世界でよいことをしているロータリーを好意的にイメージしていただくことができるか、どうか。

2024 年の今。ロータリーのビジョン声明、戦略的優先事項、さらには中核的価値観、そしてそこに DEI というロータリー環境の中で、→クラブが地域社会のニーズに応じた活動をし、→ロータリー会員一人一人の質を高め、→クラブのモチベーションを高めて、→正しく広報し、→地域の方々に存在を好意的に認識してもらい、→ブランド力を高め→公共イメージを向上させ、→会員増強に結びつけながら次の奉仕活動を行っていく…そんな好循環の円運動ができれば、あえてクラブ活性などと言わなくても、元気なクラブになっていくように思いますし、まさに公共イメージ向上の取組は戦略計画の一環になります。→の部分に「外部の眼」を意識できるかどうかがかぎのように思います。



第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 成田 秀治（五所川原イブニング RC）

2023-24年度が終わりました。私自身も ARRFC としての一年目が終わり二年目の年がスタートしました。第1地域ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)飯村慎一様の下、与えられた任務を果たしていく所存でございます。

2024年3月9日(土)に私が担当する3地区(第2500地区、第2510地区、第2830地区)の地区ロータリー財団委員長会議を札幌で開催致しました。内容は、ロータリー財団の目標及び地域コーディネーターの目標の確認。そして、今年度と次年度の各地区におけるグローバル補助金と地区補助金の活用及び次年度の地区目標等について意見交換致しました。また、同様に2024年4月27日(土)山形県酒田市においてARRFC新保清久様が担当する3地区(第2540地区、第2560地区、第2800地区)においても今後の活動方針について意見交換致しました。実に有意義な時間を過ごさせていただきました。地区ロータリー財団委員長におかれましては、地区ロータリー財団セミナー等に役立てて頂ければと思います。2024年6月12日(水)には、ARRFC中川高志様が担当する4地区(第2550地区、第2570地区、第2770地区、第2840地区)においても地区ロータリー財団委員長会議を開催予定です。

第1地域全体の地区ロータリー財団委員長会議(14地区)を2024年6月15日(土)札幌において2024-25年度のロータリー財団目標・計画、各地区目標そして、世界ポリオデー(10月24日)について意見交換会を開催致します。今後の地区活動に役立てて頂ければと思います。

ポリオ根絶について少しお話をしたいと思います。

国際ロータリーは、世界からポリオを無くそうと国際ロータリー創立80周年記念事業として、1985年に「ポリオプラス計画」を発表されました。3年間の準備期間を経て1988年に本格的に活動を開始しました。ロータリーが活動を始めたころ世界で125カ国、年間35万人の発症を見ていました。現在は99.9%制圧しています。その間、インドでのポリオ根絶は多くの専門家から無理だろうと思われていましたが、2011年1月13日、3歳の少女のポリオ発症を最後に3年間ポリオフリーとしてWHO(世界保健機関)が2014年3月にインドでのポリオ根絶宣言をしました。また、2020年8月には、ナイジェリアのポリオ根絶により、アフリカ大陸からポリオ根絶宣言されました。これにより野生型ポリオウイルス常在国は、パキスタンとアフガニスタンの2カ国になりました。2024年6月4日現在、パキスタンで4症例、アフガニスタンで4症例です。ポリオ根絶が目前となったとは言え、ここで手を抜く訳には行きません。ポリオについて認識を正しく持ち、ポリオ根絶のPRや募金活動について理解しなければなりません。世界ポリオデーのイベントが国内外に向けて最大のPRの場だと思えます。各地区におかれましては、世界ポリオデーの活動を宜しくお願い致します。



出席報告(5月末現在)・MyRotary登録率

クラブ数	年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)
45	2002 (162)	2081 (173)	10 ()	6 ()	2085 (173)	83 (11)
	自クラブ出席率		当月出席率(メイク含む)		MyRotary登録率(6月20日現在)	
	65.3%		74.9%		67.26%	

*純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名	回数	自クラブ出席率	会員数 (純増減は年度初数との対比となります)						メイク	出席率	MyRotary登録率 (6月20日現在)	
			年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)				
第1分区	前橋	4	59.33%	114 (12)	116 (12)	3 ()	0 ()	119 (12)	5 ()	6	60.65%	88.24%
	前橋西	4	66.09%	63 (8)	65 (8)	0 ()	0 ()	65 (8)	2 ()	10	70.33%	49.23%
	前橋東	3	48.20%	39 (5)	52 (5)	0 ()	0 ()	52 (5)	13 ()	7	53.10%	85.45%
	前橋北	3	81.08%	78 (1)	82 (1)	2 ()	0 ()	84 (1)	6 ()	0	81.08%	64.29%
	前橋南	4	81.77%	53 (5)	57 (5)	1 ()	0 ()	58 (5)	5 ()	0	81.77%	55.17%
	前橋中央	3	66.33%	20 (4)	22 (4)	0 ()	5 ()	17 (4)	-3 ()	8	82.27%	83.33%
	合計		67.13%	367 (35)	394 (35)	6 ()	5 ()	395 (35)	28 ()		71.53%	70.95%
第2分区A	桐生	3	55.81%	70 (9)	72 (11)	1 ()	0 ()	73 (11)	3 (2)	33	72.04%	61.64%
	桐生南	4	60.04%	38 (5)	37 (5)	0 ()	0 ()	37 (5)	-1 ()	19	73.91%	63.16%
	桐生西	4	75.11%	51 (10)	52 (11)	0 ()	0 ()	52 (11)	1 (1)	27	88.83%	90.38%
	桐生赤城	4	75.76%	42 (7)	40 (6)	0 ()	0 ()	40 (6)	-2 - (1)	2	89.81%	75.00%
	合計		66.68%	201 (31)	201 (33)	1 ()	0 ()	202 (33)	1 (2)		81.15%	72.55%
第2分区B	伊勢崎	3	77.92%	79 (3)	82 (5)	0 ()	0 ()	82 (5)	3 (2)	15	87.18%	97.59%
	群馬境	5	85.42%	26 (2)	27 (2)	0 ()	0 ()	27 (2)	1 ()	0	85.42%	33.33%
	伊勢崎中央	4	83.70%	93 (9)	93 (9)	0 ()	0 ()	93 (9)	0 ()	10	86.30%	79.57%
	伊勢崎南	3	76.92%	27 (1)	26 (2)	0 ()	0 ()	26 (2)	-1 (1)	1	78.20%	100.00%
	伊勢崎東	3	72.22%	35 (3)	36 (3)	0 ()	0 ()	36 (3)	1 ()	0	72.22%	97.22%
	合計		79.24%	260 (18)	264 (21)	0 ()	0 ()	264 (21)	4 (3)		81.86%	81.54%
第3分区	高崎	3	59.95%	134 (11)	139 (11)	0 ()	0 ()	139 (11)	5 ()	6	61.39%	49.64%
	高崎南	3	45.41%	70 (9)	68 (9)	1 ()	1 ()	68 (9)	-2 ()	0	45.41%	29.41%
	高崎北	3	42.47%	66 ()	78 (1)	0 ()	0 ()	78 (1)	12 (1)	40	60.73%	48.10%
	高崎東	4	56.90%	26 (2)	30 (2)	0 ()	0 ()	30 (2)	4 ()	14	68.97%	76.67%
	高崎シンフォニー	3	54.61%	45 (9)	46 (10)	1 ()	0 ()	47 (10)	2 (1)	21	69.50%	100.00%
	高崎セントラル	4	57.26%	30 ()	30 ()	0 ()	0 ()	30 ()	0 ()	17	71.79%	30.00%
	合計		52.77%	371 (31)	391 (33)	2 ()	1 ()	392 (33)	21 (2)		62.97%	55.64%

クラブ名	回数	自クラブ 出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）						メイク	出席率	MyRotary 登録率 (6月20日現在)	
			年度初 (女性)	当月初 (女性)	新会員 (女性)	退会数 (女性)	月末数 (女性)	純増減 (女性)				
第4分区A	太田	4	50.36%	63 (1)	67 (1)	1 (0)	0 (0)	68 (1)	5 (0)	2	51.09%	75.00%
	太田西	3	75.00%	13 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	-1 (0)	3	100.00%	41.67%
	太田南	2	66.30%	44 (2)	46 (2)	0 (0)	0 (0)	46 (2)	2 (0)	4	70.65%	84.44%
	新田	3	68.75%	22 (3)	23 (3)	0 (0)	0 (0)	23 (3)	1 (0)	3	72.22%	37.50%
	太田中央	3	53.33%	42 (4)	45 (4)	0 (0)	0 (0)	45 (4)	3 (0)	3	55.55%	31.11%
	合計		62.75%	184 (11)	193 (11)	1 (0)	0 (0)	194 (11)	10 (0)		69.90%	53.94%
第4分区B	館林	4	75.36%	57 (3)	57 (4)	0 (0)	0 (0)	57 (4)	0 (1)	13	81.39%	49.12%
	大泉	2	63.64%	26 (3)	27 (3)	0 (0)	0 (0)	27 (3)	1 (0)	7	79.55%	25.93%
	館林西	2	50.00%	14 (1)	13 (1)	0 (0)	0 (0)	13 (1)	-1 (0)	5	69.23%	15.38%
	館林東	2	81.25%	8 (1)	9 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (1)	1 (0)	3	100.00%	22.22%
	館林ミレニアム	3	62.53%	28 (2)	29 (2)	0 (0)	0 (0)	29 (2)	1 (0)	14	82.03%	100.00%
	合計		66.56%	133 (10)	135 (11)	0 (0)	0 (0)	135 (11)	2 (1)		82.44%	42.53%
第5分区	渋川	4	67.60%	55 (3)	56 (4)	0 (0)	0 (0)	56 (4)	1 (1)	35	83.93%	73.68%
	沼田	2	54.00%	70 (3)	76 (3)	0 (0)	0 (0)	76 (3)	6 (0)	17	65.10%	100.00%
	草津温泉	2	50.00%	8 (1)	5 (1)	0 (0)	0 (0)	5 (1)	-3 (0)	0	50.00%	14.29%
	中之条	4	79.90%	21 (0)	21 (0)	0 (0)	0 (0)	21 (0)	0 (0)	5	87.65%	47.62%
	沼田中央	4	61.34%	43 (2)	47 (4)	0 (0)	0 (0)	47 (4)	4 (2)	35	89.53%	100.00%
	渋川みどり	4	41.34%	41 (5)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	42 (4)	1 -(1)	25	57.76%	100.00%
	合計		59.03%	238 (14)	247 (16)	0 (0)	0 (0)	247 (16)	9 (2)		72.33%	72.60%
第6分区	富岡	3	77.69%	39 (3)	40 (3)	0 (0)	0 (0)	40 (3)	1 (0)	11	88.94%	42.50%
	藤岡	3	66.67%	46 (3)	46 (3)	0 (0)	0 (0)	46 (3)	0 (0)	18	82.46%	80.43%
	安中	4	49.60%	63 (3)	63 (3)	0 (0)	0 (0)	63 (3)	0 (0)	20	59.53%	57.14%
	藤岡北	2	85.71%	8 (0)	8 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (1)	0 (1)	0	85.71%	50.00%
	富岡中央	3	79.68%	37 (2)	42 (2)	0 (0)	0 (0)	42 (2)	5 (0)	6	85.02%	61.90%
	碓氷安中	3	79.16%	8 (0)	8 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)	0 (0)	0	79.16%	50.00%
	藤岡南	2	56.67%	23 (0)	23 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (0)	0 (0)	4	70.00%	65.22%
	富岡かぶら	4	50.96%	24 (1)	26 (1)	0 (0)	0 (0)	26 (1)	2 (0)	14	64.42%	50.00%
	合計		68.27%	248 (12)	256 (13)	0 (0)	0 (0)	256 (13)	8 (1)		76.91%	57.15%



新会員紹介



氏名 奈良 浩樹
クラブ 前橋中央RC
入会日 2024年6月1日
職業分類 弁護士
勤務先 奈良法律事務所
役職 所長
推薦者 五十嵐 力



氏名 橘田 敦士
クラブ 前橋南RC
入会日 2024年5月22日
職業分類 商工業デザイン
勤務先 (株)ブレーン
役職 代表取締役
推薦者 立田 清一



氏名 磯部 貴志
クラブ 高崎北RC
入会日 2024年6月5日
職業分類 自動車整備
勤務先 株式会社インベ
役職 代表取締役社長
推薦者 高野由博 小池達哉



氏名 兎地 富士雄
クラブ 高崎シンフォニーRC
入会日 2024年5月10日
職業分類 通信事業
勤務先 高崎矢中郵便局
役職 局長(前)
推薦者 島崎 真澄



氏名 石坂 光紀
クラブ 太田RC
入会日 2024年5月16日
職業分類 銀行
勤務先 株式会社群馬銀行太田支店
役職 支店長
推薦者 石川 重政



氏名 高田 頼憲
クラブ 太田RC
入会日 2024年6月6日
職業分類 内装工事
勤務先 アンフォールド株式会社
役職 代表取締役
推薦者 市川 博士



新会員入会実績報告（5月末日現在）

クラブ数	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
45	2002	141	182	129%	-41

クラブ名	年度初	入会目標	入会実績	目標残	達成率	
第1分区	前橋	114	1	14	-13	1400.0%
	前橋西	63	5	4	1	80.0%
	前橋東	39	5	14	-9	280.0%
	前橋北	78	5	8	-3	160.0%
	前橋南	53	7	5	2	71.4%
	前橋中央	20	3	2	1	66.7%
	合計	367	26	47	-21	180.8%
第2分区A	桐生	70	2	7	-5	350.0%
	桐生南	38	3	0	3	0.0%
	桐生西	51	3	4	-1	133.3%
	桐生赤城	42	1	1	0	100.0%
	合計	201	9	12	-3	133.3%
第2分区B	伊勢崎	79	10	9	1	90.0%
	群馬境	26	3	3	0	100.0%
	伊勢崎中央	93	7	2	5	28.6%
	伊勢崎南	27	3	1	2	33.3%
	伊勢崎東	35	2	1	1	50.0%
	合計	260	25	16	9	64.0%
第3分区	高崎	134	10	14	-4	140.0%
	高崎南	70	2	4	-2	200.0%
	高崎北	66	3	15	-12	500.0%
	高崎東	26	5	5	0	100.0%
	高崎シンフォニー	45	2	3	-1	150.0%
	高崎セントラル	30	3	1	2	33.3%
	合計	371	25	42	-17	168.0%

* 上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記しております。退会者数はカウントしておりません。よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

クラブ名	年度初	入会目標	入会実績	目標残	達成率	
第4分区A	太田	63	5	9	-4	180.0%
	太田西	13	6	0	6	0.0%
	太田南	44	1	4	-3	400.0%
	新田	22	3	3	0	100.0%
	太田中央	42	2	3	-1	150.0%
	合計	184	17	19	-2	111.8%
	第4分区B	館林	57	5	4	1
大泉		26	1	2	-1	200.0%
館林西		14	2	0	2	0.0%
館林東		8	1	2	-1	200.0%
館林ミレニアム		28	1	2	-1	200.0%
合計		133	10	10	0	100.0%
第5分区	渋川	55	1	4	-3	400.0%
	沼田	70	3	6	-3	200.0%
	草津温泉	8	0	1	-1	#DIV/0!
	中之条	21	1	0	1	0.0%
	沼田中央	43	3	7	-4	233.3%
	渋川みどり	41	1	2	-1	200.0%
	合計	238	9	20	-11	222.2%
第6分区	富岡	39	2	3	-1	150.0%
	藤岡	46	5	3	2	60.0%
	安中	63	2	2	0	100.0%
	藤岡北	8	1	1	0	100.0%
	富岡中央	37	2	5	-3	250.0%
	碓氷安中	8	2	0	2	0.0%
	藤岡南	23	5	0	5	0.0%
	富岡かぶら	24	1	2	-1	200.0%
	合計	248	20	16	4	80.0%



ガバナーより一言

ガバナーエレクト年度へのご協力に対しまして心から感謝申し上げます

ガバナーノミネーデジグネートに指名されて以来、今日まで1年半に渡り、来るべきガバナー年度に向けて準備を進めてまいりました。

本年1月オランダでの5日間にわたる国際協議会に出席し、2月からR I 会長テーマの伝達と、地区スローガン・運営方針・地区目標を立案し、下記の通り、いわゆる3大セミナーを終了することができました。

日 程	セミナー名	対 象 者
2月17日（土）	地区チーム研修セミナー	地区役員（ガバナー補佐・地区委員長）
3月16日（土）	会長エレクト・次年度幹事 研修セミナー（PETS・SETS）	会長エレクト・次年度幹事
5月19日（日）	地区研修・協議会	会長エレクト・次年度委員長他クラブリーダー

特に5月19日に開催されました「地区研修・協議会」には、地区内全45クラブから、362名の参加を頂きました。ご出席頂きましたロータリアンの皆様に心から感謝申し上げる次第であります。

クラブ会長エレクトの皆様におかれましては、新たな年度を迎える準備が十分整われたのではないかと感じております。

皆様のクラブが、自ら策定した戦略計画に基づき、継続と変化のバランスを取りながら、クラブが活性化し、より充実したロータリーライフを堪能されますことを心からご祈念申し上げまして感謝といたします。

本当にありがとうございました。

〔今後の主なセミナー〕

2024年	7月	20日	土		インターアクト年次大会	高崎総合福祉センター
	8月	4日	日	午後	R L I ファシリテーター研修会	前橋問屋センター会館
	8月	21日	水		米山指定校説明	前橋問屋センター会館
	8月	25日	日	午後	クラブ活性化ワークショップ	前橋問屋センター会館
	9月	14日	土	午前	ロータリー財団補助金管理セミナー	Gメッセ群馬
	9月	29日	日	終日	R L I セミナー Part I	前橋問屋センター会館
	10月	6日	日		米山記念奨学生カウンセラー研修会	前橋問屋センター会館
	10月	6日	日		地区米山記念奨学セミナー	前橋問屋センター会館
	10月	19日	土	午後	地区リーダーシップセミナー	桐生グランドホテル
	10月	20日	日	終日	地区大会	美喜仁桐生文化会館
	10月	27日	日	終日	R L I セミナー Part II	前橋問屋センター会館
	11月	24日	日	終日	R L I セミナー Part III	前橋問屋センター会館
	12月	8日	日	終日	R Y L A 研修セミナー	前橋市第3コミュニティセンター

表紙説明

「桐生倶楽部会館」建物は、大正8年（1919）竣工しました。建築史研究者によれば、日本最古のスパニッシュコロニアル様式の建物であると言われています。

会館建物は平成8年に国登録有形文化財、平成27年に桐生市重要文化財に指定されています。

桐生ロータリークラブの例会場です。

ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月15日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し森末廣ガバナー事務所 mori@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月15日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に250字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

ガバナー事務所に関して

- ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前10時から午後5時となっておりますのでよろしくお願いたします。尚、原則として正午から午後1時までは昼休みとなっております。

月信への寄稿のお願い

- 毎月1日に発刊しているガバナー月信ですが、是非とも第2840地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？
原稿締め切りは毎月15日になります。原稿を15日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。



森 末廣ガバナー事務所

群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL 027-212-2840

FAX 027-212-2841